

(資料2)

京都府文化力による未来づくり基本計画における事業進捗状況について(令和元年度)

7つの柱と取り組む方針	実施状況(令和元年度)	関連予算(令和元年度)	
		事業名	金額(千円)
1文化活動を担う人づくり			
切れ目のない、世代を超えた文化体験の充実	<p>「文化を未来に伝える次世代育み事業」 有識者による協議会「文化の知恵袋」を通じ、優れた専門講師を学校・地域に派遣し、地域に根ざした質の高い文化芸術を体験・体感する機会を提供。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小・中・高・特別支援学校等が芸術家の派遣を受けて芸術・文化を体験するプログラム 40件 ・地域の文化会館等が次世代・親子等を対象に地域色を活かしたワークショップ等を実施するプログラム 18件 ・障害のある児童・生徒、児童福祉施設等の入所児童が舞台鑑賞により芸術に触れるプログラム 1件 <p>(※休校等のため、展示の短縮や最終発表会の中止等の経過はあり)</p>	文化を担う人づくり事業費(文化を未来に伝える次世代育み事業)	24,200
	<p>高校での茶道・華道・古典など文化財に関する学習を通して、伝統文化を尊重する態度を育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・茶道 全府立高校で実施 ・華道 府立高校20校で実施 ・古典 府立高校20校で実施 ・伝統文化推進校の設置 	高校生伝統文化事業費	19,550
	次世代や初心者が優れた古典芸能を鑑賞・体験できる公演や、将来を担う若手演者の育成のための公演に助成(33事業)。	文化を担う人づくり事業費(古典芸能普及促進事業)	8,000
文化に携わる人材の育成	<p>若手作家の選抜展「Kyoto Art for Tomorrow 2020 -京都府新鋭選抜展-」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 1月25日(土)～2月9日(日) ・会場 京都文化博物館 ・出展 40点(特別出展:宮永愛子氏) ・参加者 29,994人 <p>作家自身が作品を販売する場「ARTISTS' FAIR KYOTO 2020」(※中止)</p>	国際アート市場形成事業費(京都新文化マーケット創出)	56,400
	<p>若手作家等と企業経営者等との交流会「アトラウンジ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 6月28日(金)、9月8日(日)、12月6日(金)、2月28日(金) 計4回(※第5回は中止) ・参加者 316人 		
	<p>短期レジデンス事業「アーティスト・イン・レジデンス事業」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所 和束町 <p>中期レジデンス事業「大京都」の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表開催場所 京丹後市、亀岡市(※亀岡は、中止) 	地域文化活動振興事業費(京都Re-Search芸術祭創生事業)	14,600
	<p>府民ホールアルティ及び府立文化芸術会館において、優れた舞台芸術(音楽、演劇、古典芸能等)の鑑賞機会の提供や、京都ゆかりの芸術家の育成、地域劇団の支援等のための公演を実施(10事業)。(※3事業中止)</p> <p>また、府域全体で優れた舞台芸術の鑑賞機会を提供するため、広域振興局管内の公演に補助(4事業)。計14事業。</p>	文化創造促進事業費	21,997
	<p>【再掲】 次世代や初心者が優れた古典芸能を鑑賞・体験できる公演や、将来を担う若手演者の育成のための公演に助成(33事業)。</p>	文化を担う人づくり事業費(古典芸能普及促進事業)	8,000

7つの柱と取り組む方策	実施状況（令和元年度）	関連予算（令和元年度）	
		事業名	金額 （千円）
	<p>「第11回京都ヒストリカ国際映画祭」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 10月26日（土）～11月4日（月） ・会場 京都文化博物館 ・参加者 2,587名 <p>「京都フィルムメーカーズラボ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 10月26日（土）～11月4日（月） ・会場 京都文化博物館、東映京都撮影所、松竹撮影所 ・参加者 852名 <p>「映画企画市」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 11月3日（日）、11月4日（月） ・会場 京都文化博物館、京都みなみ会館 ・応募企画 31件（うち5件が最終審査へ選出） ・上映会参加者 57名 ・最終審査参加者 46名 	京都クロスメディアパーク整備事業費 （クロスメディアクリエイター人材育成事業一部、国際ネットワーク形成事業）	30,000
	<p>京都府文化財支援コーディネーター養成講座を開講</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 11月17日（日）、12月14日（土）、12月15日（日） ・会場 宮津市 ・内容 文化財に関する講義・演習（3日間、延べ15時間） ・登録 22名 <p>文化財活用補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付決定 13件 2,740千円 	文化財活用支援事業費	4,000
障害者等の文化活動の充実	<p>きょうと障害者文化芸術推進機構により、オール京都体制で障害者芸術を振興。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・art space co-jinでの企画展（6回） ・デジタルアーカイブ「アートと障害のアーカイブ・京都」の運営 創作過程や作家のインタビュー動画とともに、12名の作家の約2,100点の作品をウェブで公開 ・ICOM（国際博物館会議）でのブース出展（9月2日（月）～7日（土）） ・共生の芸術祭の開催 <ul style="list-style-type: none"> ①DOUBLES <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 11月16日（土）～27日（水） ・会場 京都学・歴史館 ・参加者 約800名 ②DOUBLES+ <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 2月20日（木）～3月2日（月） ・会場 京都造形芸術大学 Galerie Aube ・参加者 約600名 「京都とっておきの芸術祭」の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 12月5日（木）～7日（土） ・会場 日図デザイン博物館（みやこめっせ地下1階） ・参加者 約2,000名 	障害者文化・スポーツ振興費（障害者文化芸術振興事業）	33,290
2 文化の保存及び継承			
	<p>古典の日推進委員会の設立10周年に当たり、従来築いたネットワークを活かした事業を実施。また、「古典の日」関連事業の全国展開に向け、東京でもフォーラムを開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「古典の日10周年記念フォーラム2019」 （11月1日（金） 京都コンサートホール 参加者：1,610人） ・「古典の日10周年記念フォーラム in 東京2019」 （11月19日（火） 実践女子大学渋谷キャンパス 参加者：750人） ・「第11回古典の日朗読コンテスト」（応募419人） ・「街かど古典カフェ」（連続講座 前期5回、後期4回 参加者 各30人） 	こころを育む古典の日推進事業費	7,500
伝統文化、生活文化の継承	<p>京都・和食文化推進会議により京都における和食文化の保護・継承・発展に携わる団体等のネットワーク化、情報発信・共有を実施。</p>	京都・和食文化推進会議運営費	850

7つの柱と取り組む方針	実施状況（令和元年度）	関連予算（令和元年度）	
		事業名	金額 (千円)
文化財の保存・継承・活用	<p>京都府祭り・行事調査事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期間 平成30年度から5年間（予定） ・内容 府内に伝承されている祭り、行事等に関する悉皆調査 	文化財管理調査費	2,000
	<p>伝統文化に勤む高校生が一堂に会する「全国高校生伝統文化フェスティバル」を文化庁と連携して開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 12月15日（日） ・会場 京都コンサートホール及び京都学・歴彩館 ・テーマ 「大切にしたい日本のこころ」 ・参加者 3,140人 	文化を担う人づくり事業費（全国高校生伝統文化フェスティバル開催費）	18,000
	<p>文化財に対する修理等を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建造物保存修理を所有者から受託して実施（国指定文化財） 21件 ・建造物修理現場の公開を実施（国指定文化財） 7箇所（延べ12日間） 参加者1,775人 （清水寺(7/26・27)、東寺(7/28・29)、萬福寺(8/2・3、11/2・3)、本隆寺・東福寺・養源院・妙心寺（11/1）） <p>文化財に対して、補助金を交付。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・府指定等文化財の所有者に保存修理のための経費を助成 115件 ・文化財を活用する所有者に、美装化、環境整備のための経費を助成 1件 ・社寺等文化資料保全補助金 118件 ・文化財を守り伝える京都府基金 16件 ・文化レジリエンス事業 2件 	<ul style="list-style-type: none"> ・建造物保存修理受託事業費 1,940,040 ・文化財建造物修理現場特別公開事業費 7,000 ・府指定文化財等保存修理事業費 115,500 ・文化財美装化・環境整備補助事業費 7,500 ・こころのふるさと京都文化財保護事業費 86,000 	
	<p>国宝等の修理現場を間近に見学できる特別公開と府域を周遊するツアーの造成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容 京都市・宇治市の国宝・重要文化財修理現場とお茶の京都エリアの周遊 ・造成数 3件 ・開催日 ①7月26日（金）、27日（土）、②7月28日（日）、7月29日（月）、③8月2日（金）、8月3日（土） 	文化財活用支援事業費	2,000
	<p>【再掲】</p> <p>京都府文化財支援コーディネーター養成講座を開講</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 11月17日（日）、12月14日（土）、12月15日（日） ・会場 宮津市 ・内容 文化財に関する講義・演習（3日間、延べ15時間） ・登録 22名 <p>文化財活用補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付決定 13件 2,740千円 	文化財活用支援事業費	4,000
	<p>京都文化博物館フィルムシアターにおいて、京都で制作された名作映画等を上映。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上映期間 平成31年4月～令和2年2月（うち上映284日） ・来場者 36,582人 	地域文化活動振興事業費（文化芸術振興事業）	13,509
	<p>重要文化財「京都盲啞院関係資料」について、ICOM（国際博物館会議）京都大会の記念展示において公開。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・展示期間 7月13日（土）～9月8日（日） 	京都学・歴彩館資料保存・活用事業費	70,469
3 新たな文化の創造			
多様な交流の場の創出	<p>京都文化の総合的な発信や共通課題の解決、新たな芸術の創造等のため、文化芸術団体の分野を越えた連携による取組を促進（参加17団体）。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化芸術団体ネットワーク会議の開催（※3月開催予定であったが、延期の予定） 	文化創造促進事業費	21,997

7つの柱と取り組む方針	実施状況（令和元年度）	関連予算（令和元年度）	
		事業名	金額 (千円)
4 文化資源を生かした地域づくり			
地域における文化活動の振興	地域アートマネージャーを全4広域振興局に配置。	地域文化活動振興事業費（地域文化創造事業）	20,000
	【再掲】 短期レジデンス事業「アーティスト・イン・レジデンス事業」 ・開催場所 和束町 中期レジデンス事業「大京都」 ・発表開催場所 京丹後市、亀岡市	地域文化活動振興事業費（京都Re-Search芸術祭創生事業）	14,600
	地域の個性あふれる文化芸術活動を創出し、国内外へ発信することを支援するための市町村及び団体への補助事業。 ・文化芸術振興・発信事業 32件 ・文化カチャレンジ事業 29件	新・文化芸術振興助成事業費	31,476
	インターネット放送局生涯学習講座で、文化をテーマとする講座を配信。 ・京都府発見・芸術講座 134講座 ・⑩アクセス件数 6,450件	生涯学習総合推進費	1,564
観光、まちづくり施策との連携	「もうひとつの京都 ～太古から未来へと続くみち～」の開催。 ・天橋立ライトアップ 7月13日（土）～9月30日（月） ・メディアアート・フェスティバル * デジタルアート作品展示 9月13日（金）～11月4日（祝） * ライブパフォーマンス 9月28日（土） ・成相寺紅葉ライトアップスペシャル演出 11月9日（土）、11月10日（日）	日本博府域展開アートプロジェクト事業費	39,000
	平成19年度設置の「天橋立世界遺産登録可能性検討委員会」を「天橋立世界遺産登録推進会議」に変更し、推進会議の中に学識者による「専門委員会」を設置し、6月26日（水）に初会合を開催。 昨年度調査研究内容を冊子にとりまとめ、世界遺産暫定一覧表記載に向け、文化庁へ働きかけ ・開催日 1月30日（木） 現地視察、意見交換、天橋立世界遺産講演会の開催 ・開催日 2月22日（土）、23日（日） ・参加者 120名	新・世界遺産事業費	2,000
5 文化資源を活用した経済の活性化			
文化関連産業の振興	若手コンテンツクリエイター等の今後の制作活動を奨励する表彰制度「京都デジタルアミューズメントアワード」を実施。 ・応募件数 11件 ・表彰件数 3件（※年度末に予定していた記念講演や表彰式は中止及び延期）	京都クロスメディアパーク整備事業費（京都デジタルアミューズメントアワード事業）	3,400
	京料理をはじめ和食の魅力を体感できるイベント「京都・和食の祭典2020」（※中止） ・開催日 3月7日（土）10:00-16:00 ・会場 西本願寺・龍谷大学大宮キャンパス 関係府県等で連携した和食イベント「御食国（みけつくに）・和食の祭典in若狭路2019」 ・開催日 10月26日（土）、27日（日）10:00-16:00 ・会場 御食国若狭おばま食文化館 ・参加者 57,000人	無形文化遺産「和食」発信事業費	19,000

7つの柱と取り組む方策	実施状況（令和元年度）	関連予算（令和元年度）	
		事業名	金額 （千円）
世界のマーケットを見据えた取組	「京都国際アートフェア（仮称）」の開催に向け、実施体制を構築	国際アート市場形成事業費 （運営体制構築）	16,800
	「KYOTO KOUGEI WEEK」の開催 ・開催日 8月30日（木）～9月8日（日） ・会場 FabCafe Kyoto/MTRL KYOTO、京都国際マンガミュージアム、みやこめっせ等府内各所 ・主なイベント 企画展示&ワークショップ「From Surfing to traditinal crafts」 府域(宇治市、亀岡市)工房を巡るツアー 国際シンポジウム「We-工芸から覗く未来」、展示商談会「京都・暮らしの文化×知恵産業展」 ・参加者 10,000人超 「KOUGEI NOW 2020 Kyoto Crafts Exhibition "DIALOGUE"」（「KYOTO KOUGEI WEEK」イベントとして開催。） ・開催日 2月27日（木）～28日（金）（※バイヤー向け内覧会のみ実施。一般向けの28日17:00以降、29日終日は中止） ・会場 ホテルカンラ京都 ・出展者 64組（実演事業者含む） ・参加者 661人	国際アート市場形成事業費 （「KYOTO KOUGEI WEEK」の開催）	66,000
	【再掲】 若手作家の選抜展「Kyoto Art for Tomorrow 2020 -京都府新鋭選抜展-」 ・開催日 令和2年1月25日（土）～2月9日（日） ・会場 京都文化博物館 ・出展 40点（特別出展：宮永愛子氏） ・参加者 29,994人 作家自身が作品を販売する場「ARTISTS' FAIR KYOTO 2020」（※中止） 若手作家等と企業経営者等との交流会「アトラウンジ」（※一部中止） ・開催日 6月28日（金）、9月8日（日）、12月6日（金）、2月28日（金） 計4回（※第5回は中止） ・参加者 316人	国際アート市場形成事業費 （京都新文化マーケット創出）	56,400
6 多様な京都の文化の発信			
京都の文化の国内外への発信	文化カプロジェクトについて、「くらしの文化」をテーマとして開催。 ・国際交流茶会（5月23日（木）～5月26日（日） 北野天満宮 参加者：552人） ・京都・くらしの文化×知恵産業展（9月3日（火）～9月5日（木） みやこめっせ 参加者：4,300人） ・京都・くらしの文化まつり（10月19日（土）～10月20日（日） 京都経済センター 参加者：2,520人） ・まちじゅうお稽古（9月～）茶道、華道、書道のお稽古教室の情報を発信 ポータルサイト閲覧数：4,850件、リーフレット配布数：14,000部 ・京都文化カプロジェクトイベントガイド秋号、冬号、春号（予定） 合計80,000部発行 ・第4回推進フォーラム テーマ「AI時代とくらしの文化」 （令和2年1月15日（水） ロームシアター京都サウスホール 参加者：680人） ・大人のための文化交流 令和2年3月～ 異分野の職業等の交換を通じ、文化と文化、人と人とのつながりを深める取組を推進	京都文化カプロジェクト2016-2020開催費	30,000
	9月1日から7日の間、ICOM（国際博物館会議）を日本で初めて京都で開催し、120の国と地域から大会史上最多となる4,590人が参加。大会期間中、京都が育んできた伝統や文化などを体感できる多彩なプログラムを提供。 ・ソーシャルイベント、エクスカージョン、みゆぜコット2019in京都 ・KYOTO博物館子どもフォーラム等の実施	ICOM2019開催事業費	33,000
文化を通じた国際交流	京都学・歴彩館において、海外若手研究員受入事業の連携覚書締結研究機関から2名の若手研究員を受入。 若手研究員の京都研究・日本研究の成果を府民に還元するため、府民向けセミナーを開催（2月21日（金）参加者：63名）	国際京都学活動推進事業費	14,450
7 文化活動を支える基盤づくり			
文化活動を支援するための専門人材等の確保	【再掲】 地域アートマネージャーを全4広域振興局に配置。	地域文化活動振興事業費（地域文化創造事業）	20,000